



Title	本学定期刊行物総目次
Author(s)	
Citation	一橋論叢, 70(6): 607-619
Issue Date	1973-12-01
Type	Departmental Bulletin Paper
Text Version	publisher
URL	http://doi.org/10.15057/1970
Right	

本学定期刊行物総目次(八)

一橋大学研究年報

一橋学会編・勁草書房

商学研究 16

現代イタリヤの海上保険理論……………	木村 栄一	一
金融経済の論理と金融機関の機能……………	花輪 俊哉	三五
冷凍食品の成長性について……………	片岡 寛	八九

経済学研究 16

旗地の「取租冊檔」および「差銀冊檔」について……………	村松 祐次	一
財政機構の経済安定化機能……………	石 弘 光	三
価値の生産価格への転形といわゆる転形問題……………	松石 勝彦	一五

経済学研究 17

日本の非関税貿易障壁……………	小島 清	一
統計的システム論に関する一考察……………	片岡 信二	九
王政復古の土地問題……………	浜林 正夫	九

(93) 本学定期刊行物総目次

ビルトイン・スタビライザーの基本的性格……………石 弘 光 一三三

——CEDの安定予算政策について——

好況過程における利潤の増大・利潤率の上昇……………松 石 勝 彦 二七七

——好況過程分析 第一章——

社会学研究 12

「ルーゼン」論……………金 子 幸 彦 一

近代日本鉱山業の成立……………津 田 真 激 二〇五

イギリス産業革命期の人口分析の一視角……………依 光 正 哲 二六

自然科学研究 14

化学プロセスの競合と転換……………岩 城 良 次 郎 一

測定の基本概念……………岡 山 誠 司 三

二項係数のある性質……………松 坂 和 夫 壹

経済研究

一橋大学経済研究所編・岩波書店

経済研究二二三卷四号

論 文

北海道への人口移動…一八六九—一九七〇年……………西 川 俊 作 三三三

三卷 四号 二六九頁

予算・決算統計と経済統計の体系……………	倉林義正	三三	四	三〇一
経済成長と二重構造…エコノメトリック・モデルによる分析…	南野亮旭	三三	四	三〇二
『資本論』における「労働の社会化」概念(上)……………	富沢賢治	三三	四	三〇三
Technical Progress and the Investment Function……………	Susumu Nishibe	三三	四	三〇四
調 査				
日本経済論の展望〔戦前の部 その2〕……………	寺西重郎	三三	四	三〇七
寄 書				
『資本制生産に先行する諸形態』における 若干の問題について……………	井上周八	三三	四	三〇八
都市勤労者世帯の貯蓄行動……………	吉野紀	三三	四	三〇九
書 評				
安部一成『現代資本主義成長論の構造』……………	山田克巳	三三	四	三一一
瀬尾英巳子『現代資本主義の成長構造』……………	高山満	三三	四	三一二
飯田裕康『信用論と擬制資本』……………	高 山	三三	四	三一五
浜田文雅『設備投資行動の計量分析 ——資本ストックの成長と投資行動——』……………	石渡茂	三三	四	三二六
平恒次『日本の経済発展と労働市場』……………	南 亮	三三	四	三三〇
吳天降『アメリカ金融資本成立史』……………	伊東政吉	三三	四	三六一

經濟研究二四卷一号

論 文

第二次大戦後におけるソ連の貨幣改革

野々村一雄

二四卷 一 一頁

『資本論』における「労働の社会化」概念(下)

富沢賢治

二四 一 一

日本の工業化と保護貿易政策

山沢逸平

二四 一 一

ソ連經濟改革と「商品・貨幣関係」

小檜山政克

二四 一 一

調 査

ソ連・東欧の經濟改革と資材・機械補給

岡鍋 帆
宮浪 祥一

二四 一 一

寄 書

『誘発的開發模型』について

石川 滋

二四 一 一

——Yujiro Hayami and Vernon Ruttan, Agricultural Development: An International Perspective——

石川教授に答える

速水佑次郎

二四 一 一

書 評

小倉志祥『M・ウェーバーにおける科学と倫理』

清川 雪彦

二四 一 一

根岸隆『貿易利益と国際収支』

鈴木興太郎

二四 一 一

上野裕也・八木達雄・照井清司『二部門成長モデルによる潜在成長力の測定』

渡部 経彦

二四 一 一

中村勝己『アメリカ資本主義論』・宮野啓二『アメリカ国民

經濟の形成——「アメリカ体制」研究序説——』

田島 恵児

二四 一 一

經濟の形成——「アメリカ体制」研究序説——』

田島 恵児

二四 一 一

二四 一 一

川本和良『ドイツ産業資本成立史論』	大月誠	二	一	二
石坂昭雄『オランダ型貿易国家の経済構造』	船山栄一	二	一	二
経済研究二四卷二号				
論文				
市場構造と卸売価格の硬直性	小林好宏	二	二	二
産業別雇用の変動…一八八〇—一九四〇年	梅村又次	二	二	二
綿工業技術の定着と国産化について	清川雪彦	二	二	二
——日本、中国およびインドの綿工業比較研究…(1)戦前日本——				
学界展望				
都市計画から見た都市経済学の展望	石原禎宣	二	二	二
調査				
社会保障費の長期動向と国際比較	江見康一	二	二	二
寄書				
戦前期大連における消費者物価	溝口敏行	二	二	二
『国富論』における土地所有(上)	鈴木亮	二	二	二
書評				
都留重人『公害の政治経済学』	華山謙	二	二	二
佐伯尚美・小宮隆太郎編『日本の土地問題』	川野重任	二	二	二
隅谷三喜男編著『日本職業訓練発展史』				二

日本産業訓練協会編『産業訓練百年史』	孫田良平	二四	二	一八四
津田真澄『アメリカ労働運動史』	神代和欣	二四	二	一八六
山中隆次『初期マルクスの思想形成』	富沢賢治	二四	二	一九〇

經濟研究二四卷三号

論 文

現代インフレーション	大川一司	二四	三	一三三頁
——構造的視点から——				
日本の価格変動	斎藤光雄	二四	三	二〇四
國際經濟の貨幣的成長とインフレーション率の均衡予想	大槻幹郎	二四	三	二二三
アメリカのインフレと財政金融政策	伊東政吉	二四	三	二二三
貨幣的成長と長期インフレーション	藤野正三郎	二四	三	二三一
二重構造下の物価変動	小南野亮	二四	三	二二七
戦時再生産の構造	野々村一雄	二四	三	二二八
供給構造の相互依存関係	黒田昌裕	二四	三	二二六
——昭和三〇年—四〇年時系列分析——				

寄 書

國際信用貨幣論の問題点	高須賀義博	二四	三	二六〇
——岡橋保『金投機の経済学』について——				
國際信用貨幣論にたいするわたしの基本的視点	岡橋保	二四	三	二六六

——高須實義博『國際信用貨幣論の問題点』に対する Rejoinder——

書 評

南亮進・尾高煌之助『資金変動——数量的接近——』……………中村厚史 二四三

HITOTSUBASHI JOURNAL

HITOTSUBASHI JOURNAL OF COMMERCE & MANAGEMENT Vol. 8 No. 1 (Whole Number 8) July 1973

Articles

Voluntary Chains in Japan …………… Koichi Tanouchi 1
Profits and Prices …………… Toshiya Hanawa 9

Notes

Financial Information of Public Corporation
——By Taking New British General Post Office as an Example——…………… Yoshiro Nishikawa 21

Materials

Corporate Financial Reporting in Japan …………… Tadashi Nakamura 36

HITOTSUBASHI JOURNAL OF ECONOMICS Vol. 13 No. 2 February 1973

Articles

Reorganisation of North-South Trade: Japan's Foreign Economic Policy for the 1970s …………… Kiyoshi Kojima 1
Reconsideration of the Theory of Rent …………… Takeo Minoguchi 29

Notes

Some Notes on Utility Function *Kenjiro Ara* 37
 Boundedness of the Closed Economy with Samuelson-Leontief Technology *Kotaro Sunamura* 43

HITOTSUBASHI JOURNAL OF ECONOMICS Vol. 14 No. 1 June 1973

A Macroeconomic Approach to Foreign Direct Investment *Kiyoshi Kojima* 1
 Use of National Accounts as a Basis of Economic Data System *Yoshinasa Kurabayashi* 22
 Wage Adjustments in Postwar Japan: An Alternative
 Approach to the Phillips-Lipsey Curve *Ryoshin Minami* 44
 Cyclical Behavior of Government Receipts and Expenditures
 —A Case Study of Postwar Japan— *Hironitsu Ishi* 56

HITOTSUBASHI JOURNAL OF SOCIAL STUDIES Vol. 6 No. 1 (Whole Number 6) November 1972

Articles

My Dear Sanshiro': Edward Carpenter and His Japanese Disciple *Chushichi Tsuzuki* 1
 Wage and Salary Structure in Asian Context (2) *Masumi Tsuda* 10

Materials

The Article "Hommes" of François Quesnay
 —The Text with Gustave Schelle's Revisions— *Taro Sakata* 21

HITOTSUBASHI JOURNAL OF ARTS & SCIENCES Vol. 13 No. 1 (Whole Number 13) September 1972

Articles

Wage and Salary Structure in Asian Context (1)	Nasumi Tsuda	1
Zerstreute Gedanken über Christian Reuters Schelmufsky	Hiroshi Arai	17
A Note on Statistical System Dynamics	Shinji Kataoka	30
Indirect A. C. Polarographic Determination of Niobium Using Solvent Extraction	Hiroshi Asaka	37
<i>Materials</i>		
Первые русские поэты у японцев	Yoshikazu Nakamura	45

ビジネス レビュー

一橋大学産業経営研究所・ダイヤモンド社

ビジネス レビュー 二〇巻二号

社会変動と保険	広海孝一	二〇巻	二二号	二二頁
社会変動と年金保険	広海孝一	二〇巻	二二号	二二頁
社会変動と医療保険	小山路男	二〇巻	二二号	二〇頁
西ドイツ社会保障論の動向とその背景	大陽寺順一	二〇巻	二二号	三三頁
<i>自由論文</i>				
公企業の財務会計上における資本と利益の性格	西川義朗	二〇巻	二二号	四三頁
——公共企業体 (Public Corporation) の財務報告を中心として——				

研究ノート

生命保険と社会保険の関係

——保険政策論のための覚書——

書評

大林良一著「保険総論」

文献

経営学文献目録(昭和四七年三月一日～五月三十一日)

ビジネス レビュー 二〇卷三号

利益の諸概念とその測定

利益概念の体系

管理会計上の利益の諸概念とその測定

所得概念と利益課税

自由論文

小野田セメントにおける設備資産と長期資本

——明治一九年(一八八六)～同二九年(一八九六)——

研究ノート

アメリカにおける企業利益概念の発展

——アレキサンダー論文の位置づけ——

会計上の資本概念に関するノート

下和田 功

二〇

二

五

水島 一也

二〇

二

六〇

資料 室

二〇

二

空

番場 嘉一郎

二〇

三

二

岡 本 清

二〇

三

一四

武 田 隆 二

二〇

三

二六

藤 津 清 治

二〇

三

六

藤 田 幸 男

二〇

三

五

森 田 哲 彌

二〇

三

五

(103) 本学定期刊行物総目次

	資料			
	住友系会社史における諸事項の調査……………	原田忠信	三〇	三
	文献			
	経営学文献目録(昭和四七年六月一日～八月三十一日)……………	資料室	三〇	三
	ビジネスレビュー二〇巻四号			
	経営戦略としての設備投資			
	設備投資における戦略的ファクター……………	小林靖雄	三〇	四
	経営戦略としての設備投資計画……………	柴川林也	三〇	四
	西ドイツ鋳工業企業の投資行動……………	平田光弘	三〇	四
	——グーテンベルクによる実態調査(一九五四～一九五六)を中心として——			
	投資決定と財務環境論……………	山田珠夫	三〇	四
	——J・モッセン教授の所説を手掛りとして——			
	研究ノート			
	戦略的投資と財務問題……………	若杉敬明	三〇	四
	展 望			
	経営学界展望……………	米花稔	三〇	四
	——日本経営学会第四六回大会の主題を中心として——			
	文献			
	経営学文献目録(昭和四七年九月一日～十一月三〇日)……………	資料室	三〇	四

ビジネス レビュー 二二卷一号

商品の安全性

商品の安全性について……………

——安全性をめぐる技術——経済の論理と人権の論理——

商品の安全性についての動向……………

商品と安全性……………

——特に品質・機能とのかかわりあいについて——

自由論文

産業組織と資源保全……………

——石油産業における企業行動と規制——

研究ノート

商品の安全性についての一考察……………

石炭利用の一考察……………

文献

経営学文献目録(昭和四七年二月一日～四八年二月二八日)

……………資料室……………三……………一……………六

星 宮 啓……………三……………一……………二

岩城良次郎……………三……………一……………三

片岡 寛……………三……………一……………三

今井 賢 一……………三……………一……………三

岡部 昭 二……………三……………一……………三

井出野栄吉……………三……………一……………三

言語文化

一橋大学語学研究室

